

ラーニングデザイン入門

— その考え方と教育における活用 —

学習者が自らの学習に主体的に取り組み学習活動に積極的に参加してこそ初めて学びが起こるといった、学生中心主義の授業へ教育のパラダイムが転換しつつある中で、大学では教育の質の向上を目指してさまざまな教授方法が実践されています。このような状況において、教授方法と学習過程を構造的に記述する「ラーニングデザイン」という概念が注目され始めました。教授方法のアイデアを可視化して、それを共有し再利用を促進するツールや、教員がよりよい授業を設計できるように支えるツールが開発され、欧州・豪州を中心に実践が重ねられています。

ICTを活用するなど、さまざまな学習活動を授業に取り入れることが進められている昨今では、優れた教授方法のアイデアを共有して教育の実践に活かすことが重要になると考えられます。その流れの中で「ラーニングデザイン」は、どのような可能性を持ち、教育の実践にどのように活かすことができるのでしょうか。

2/10(金)に開催する第77回LTセミナーでは、放送大学 ICT活用・遠隔教育センターの青木久美子教授をお招きし、ラーニングデザインに関する考え方や最新の動向、実践事例などを中心にお話しいただきます。また、参加者の方には、関連ツールをパソコン上で体験していただくことも予定しています。教職員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

※参加をご希望の方は、事前にLT開発室までご連絡いただければ幸いです。

講師紹介 青木 久美子 教授（放送大学学園 ICT活用・遠隔教育センター）

ラーニングデザインに関する研究の第一人者で、米国ロチェスター工科大学や米国ボストン大学での教員生活を経て、放送大学ICT活用・遠隔教育センター(旧メディア教育開発センター)では、毎年開催する国際シンポジウムで司会を務められるなど、国際的に広く活躍されておられます。



2012年2月10日(金)

13:20 ~ 14:50

会場

宇都宮キャンパス 本部棟 1号館 CL2教室

(2号館101教室から変更になりました)

講師

放送大学 ICT活用・遠隔教育センター

青木 久美子 教授



受講対象

教職員 および 授業補助を行う院生・学部生

LTセミナーは

帝京大学ラーニングテクノロジー開発室が
主催する参加費無料のセミナーです



帝京大学ラーニングテクノロジー開発室

<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp>
宇都宮キャンパス 本部棟2号館 203室

